

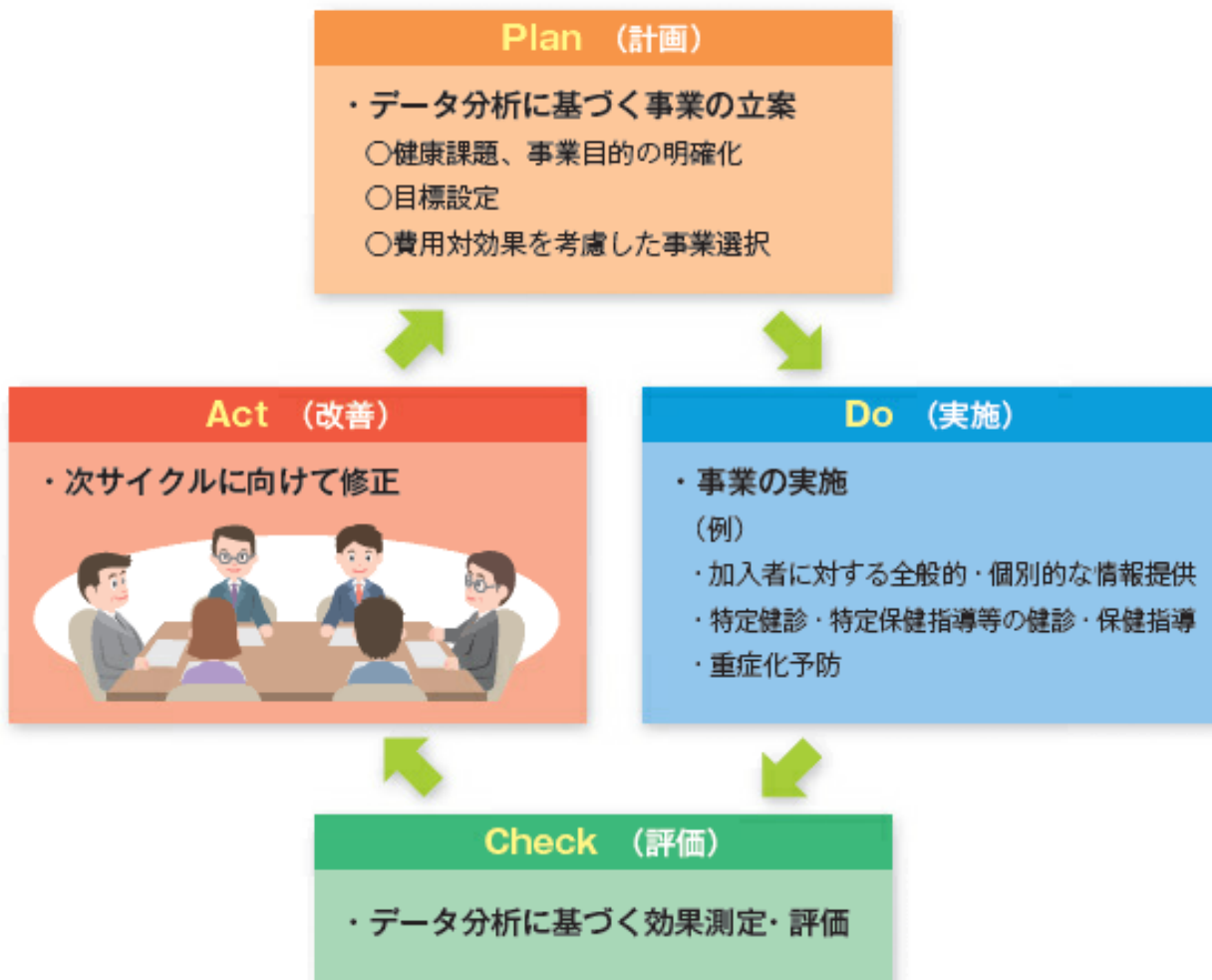
---

**瀬戸市国民健康保険  
特定健康診査等実施計画  
テータヘルス計画  
最終評価について**

**令和5年11月17日（金）**

# データヘルス計画

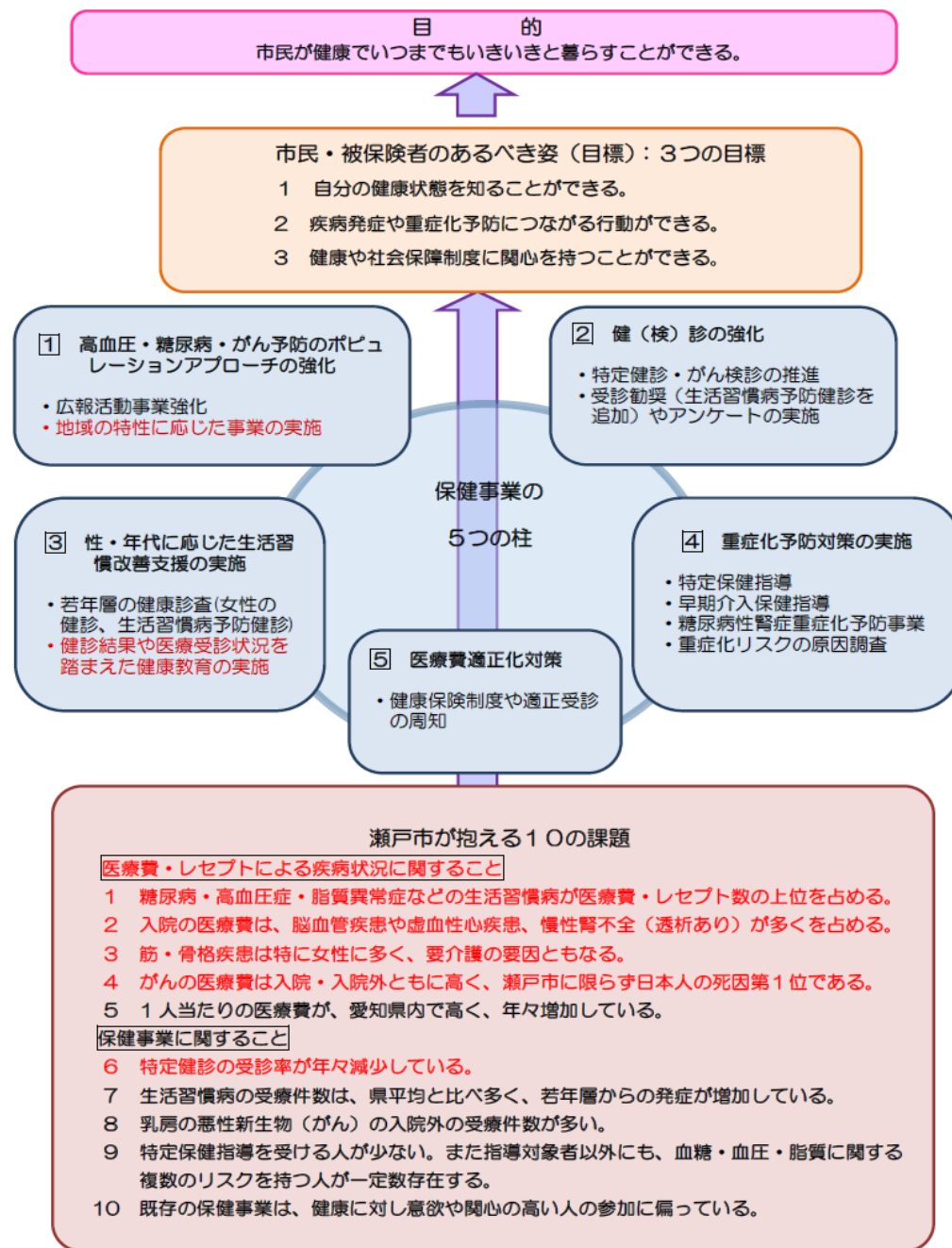
レセプト・健診情報等のデータの分析に基づく  
効率的・効果的な保健事業をPDCAサイクルで実施するための事業計画



# 2次計画 後期重点対策

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
第2期							
第1期							
		特定健康診査等実施計画(第3期)					
		データヘルス計画(第2期)					

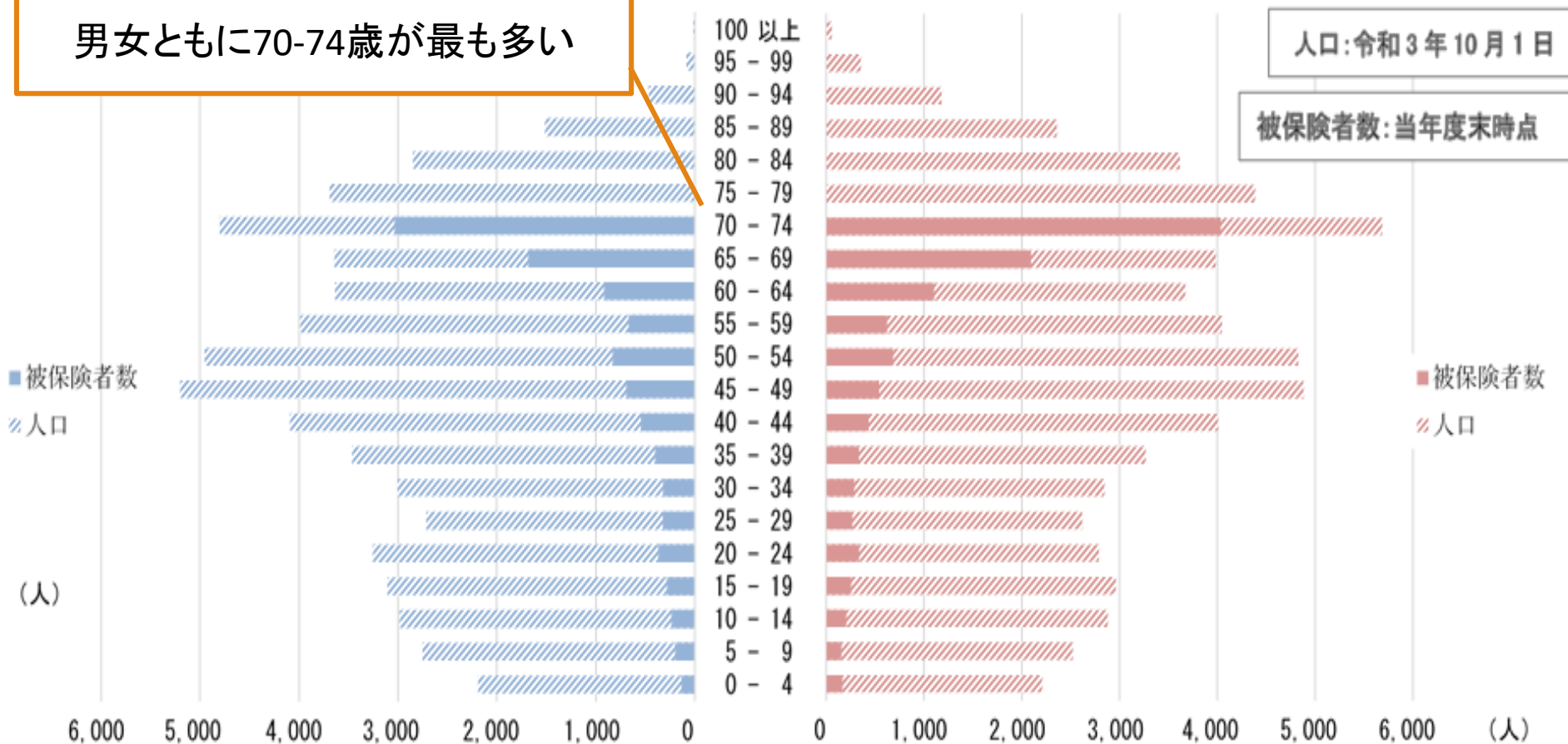
# 健康課題と 対策の 方向性



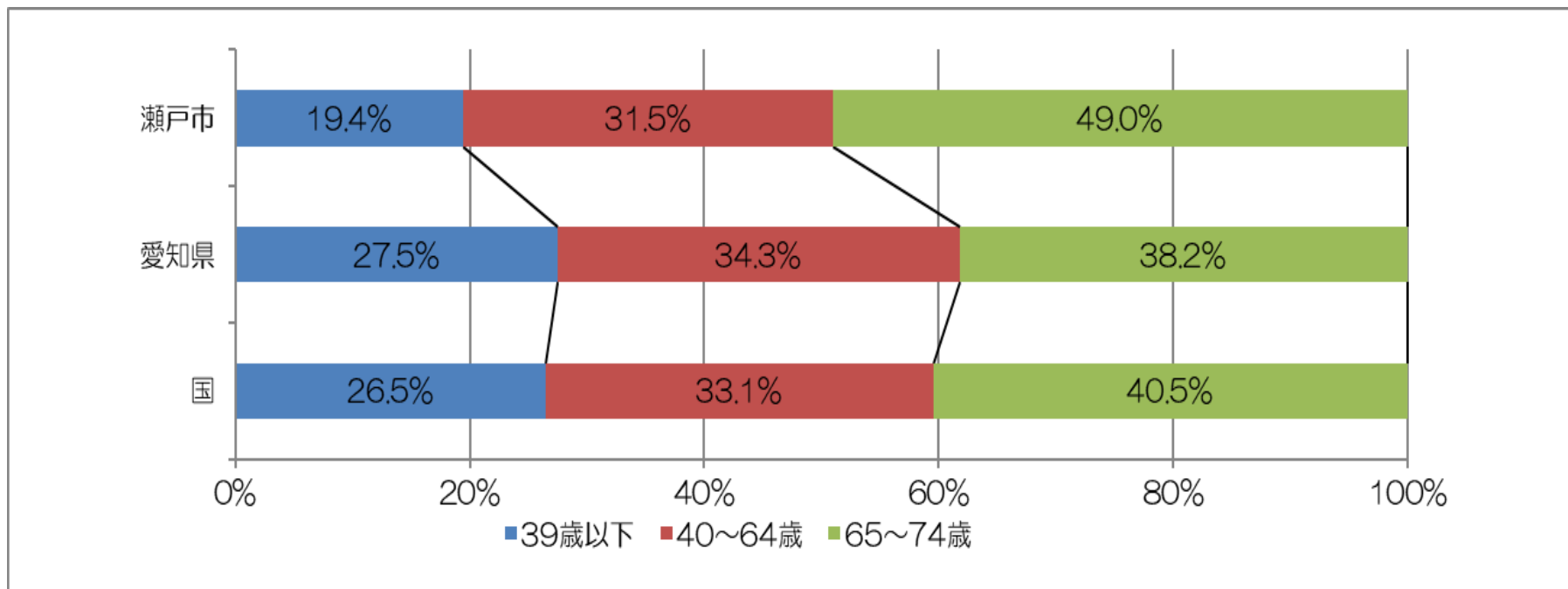
# 瀬戸市国民健康保険被保険者数

(男性) 性・年齢階級別の人口分布 および国保被保険者分布 (女性)

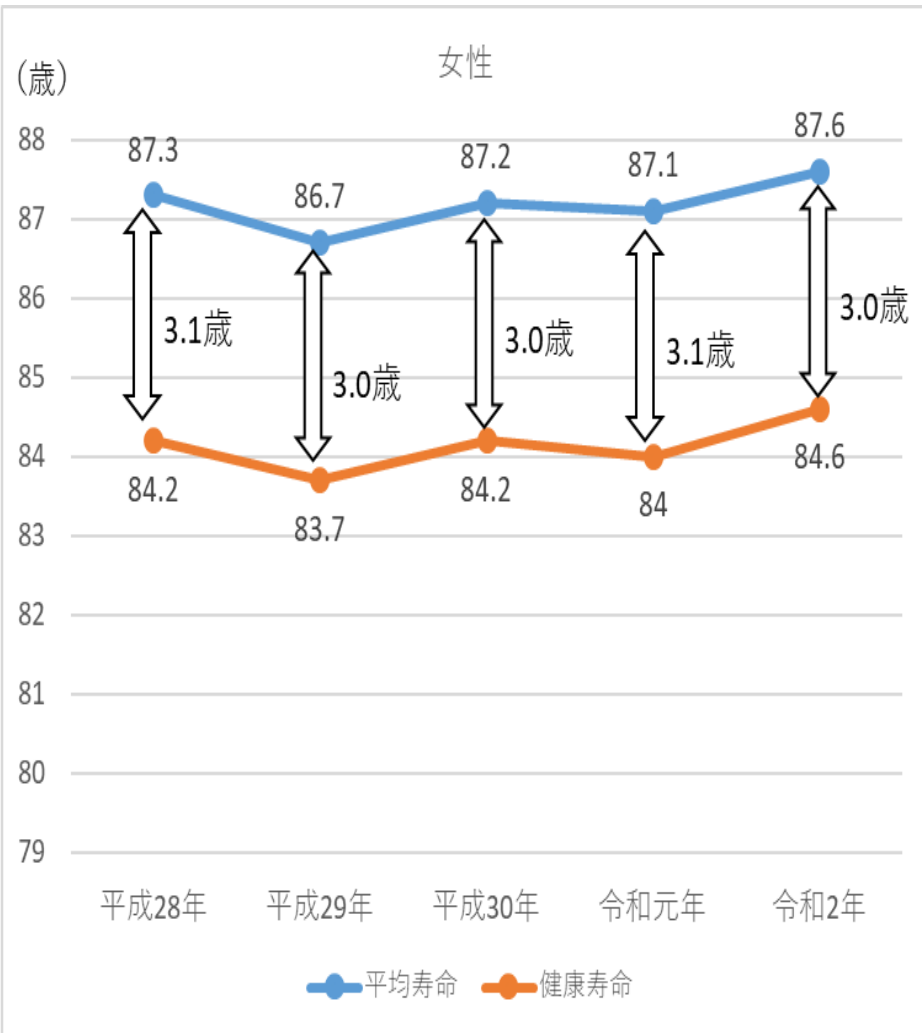
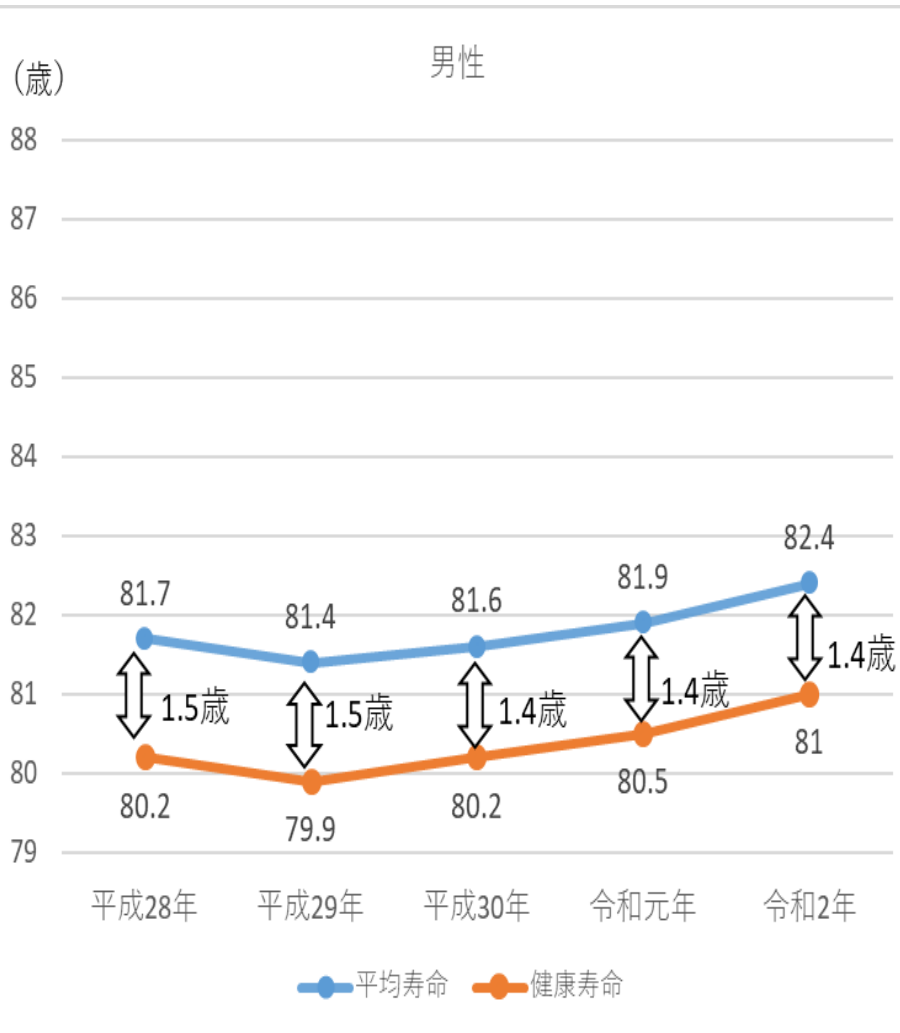
男女ともに70-74歳が最も多い



# 令和4年度 被保険者の年齢別割合

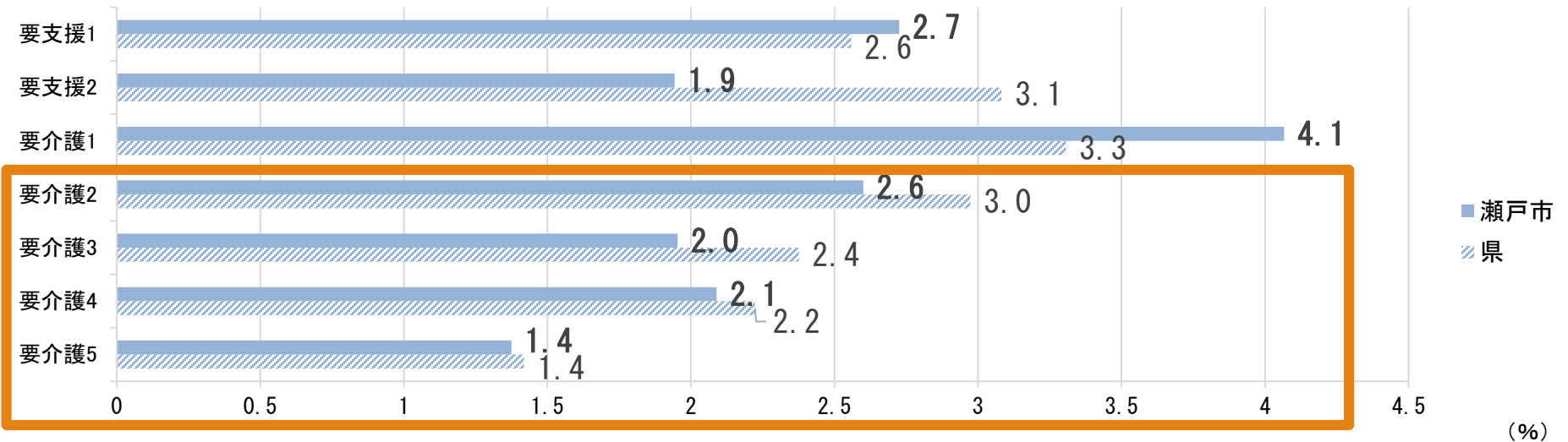


# 平均寿命と健康寿命



# 要介護認定の状況

## 要介護認定状況の割合



要介護2以上は健康寿命に影響



# 要介護認定の状況

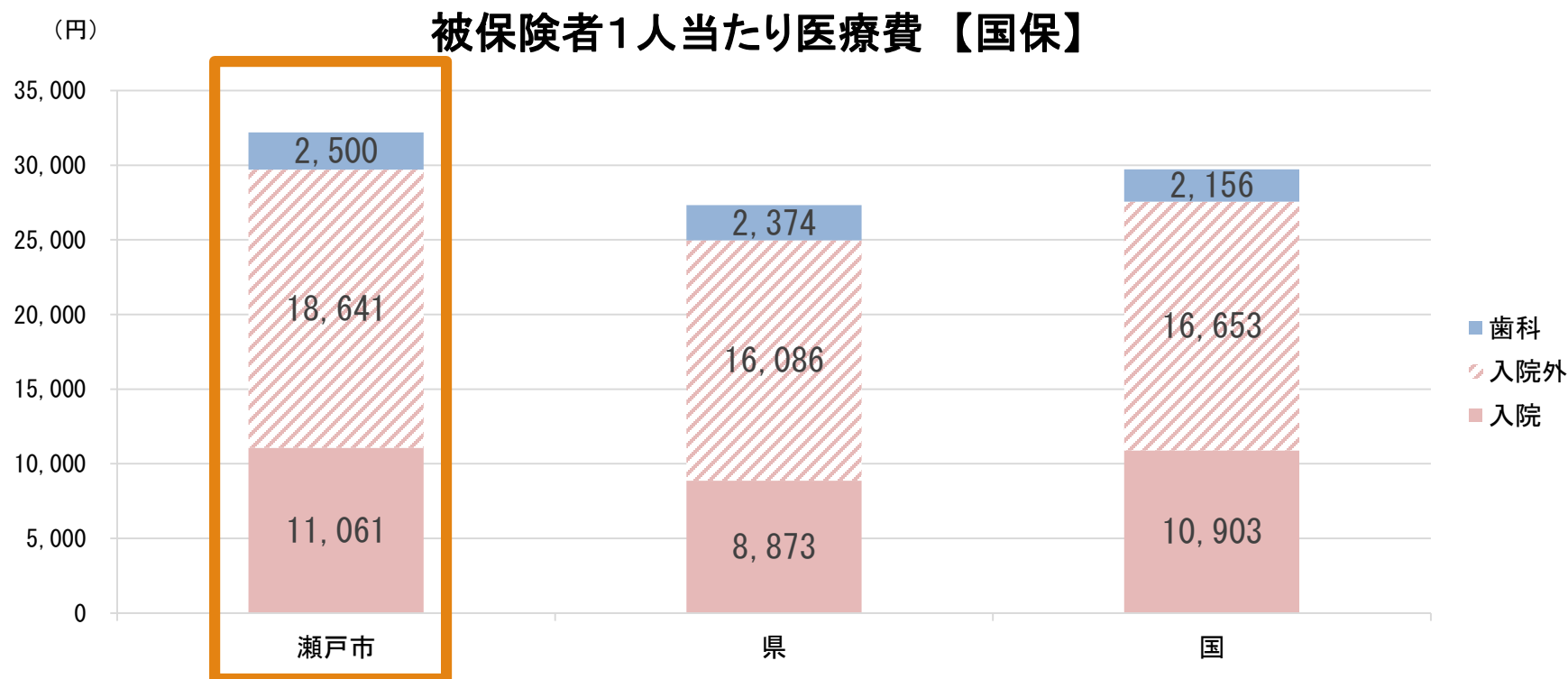
(単位:%)

2022(令和4)年

現在の要介護度	第1位		第2位		第3位	
総数	認知症	16.6	脳血管疾患(脳卒中)	16.1	骨折・転倒	13.9
要支援者	関節疾患	19.3	高齢による衰弱	17.4	骨折・転倒	16.1
要支援1	高齢による衰弱	19.5	関節疾患	18.7	骨折・転倒	12.2
要支援2	関節疾患	19.8	骨折・転倒	19.6	高齢による衰弱	15.5
要介護者	認知症	23.6	脳血管疾患(脳卒中)	19.0	骨折・転倒	13.0
要介護1	認知症	26.4	脳血管疾患(脳卒中)	14.5	骨折・転倒	13.1
要介護2	認知症	23.6	脳血管疾患(脳卒中)	17.5	骨折・転倒	11.0
要介護3	認知症	25.3	脳血管疾患(脳卒中)	19.6	骨折・転倒	12.8
要介護4	脳血管疾患(脳卒中)	28.0	骨折・転倒	18.7	認知症	14.4
要介護5	脳血管疾患(脳卒中)	26.3	認知症	23.1	骨折・転倒	11.3

注:「現在の要介護度」とは、2022(令和4)年6月の要介護度をいう。

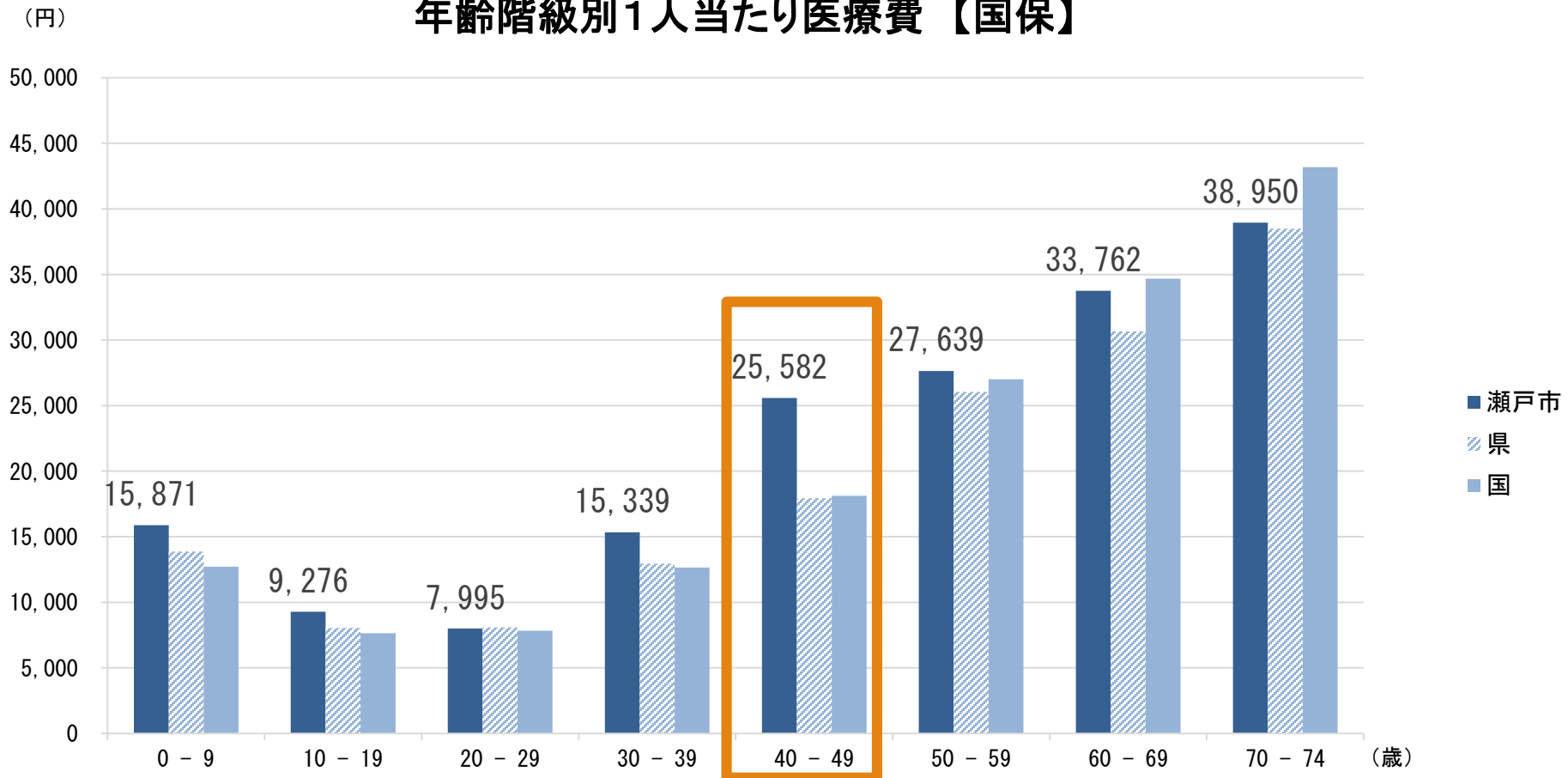
# 1人当たり医療費



県や国と比較して、1人当たり医療費が高い

# 1人当たり医療費

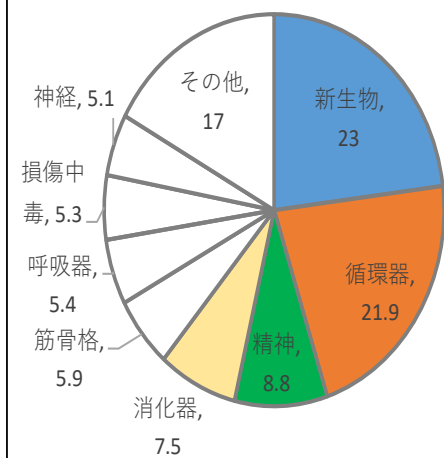
## 年齢階級別1人当たり医療費【国保】



# 疾病別医療費の傾向(入院)

入院

入院：大分類別医療費 (%)



中分類別分析 (%)

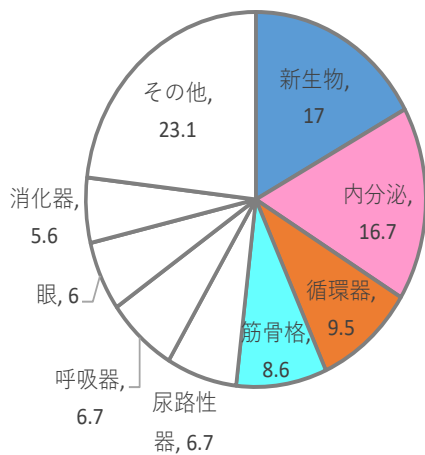
細小分類分析 (%)

大分類	中分類	割合 (%)	細小分類	割合 (%)
新生物	その他の悪性新生物<腫瘍>	7.1	すい臓がん	1.1
	白血病	2.7	食道がん	0.9
	気管・気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	2.7	前立腺がん	0.7
循環器	その他の心疾患	8	白血病	2.7
	脳梗塞	4.9	肺がん	2.7
	虚血性心疾患	4.2	不整脈	4.9
精神	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	4.4	心臓弁膜症	1.1
	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	2.6	脳梗塞	4.9
	その他の精神及び行動の障害	1.2	狭心症	2.8
消化器	その他の消化器系の疾患	4.2	統合失調症	4.4
	胆石症及び胆のう炎	1.2	うつ病	2.6
	その他の肝疾患	0.9	大腸ポリープ	0.5
			腸閉塞	0.3
		虫垂炎	0.3	
		胆石症	1	
		脂肪肝	0	

# 疾病別医療費の傾向(外来)

外来

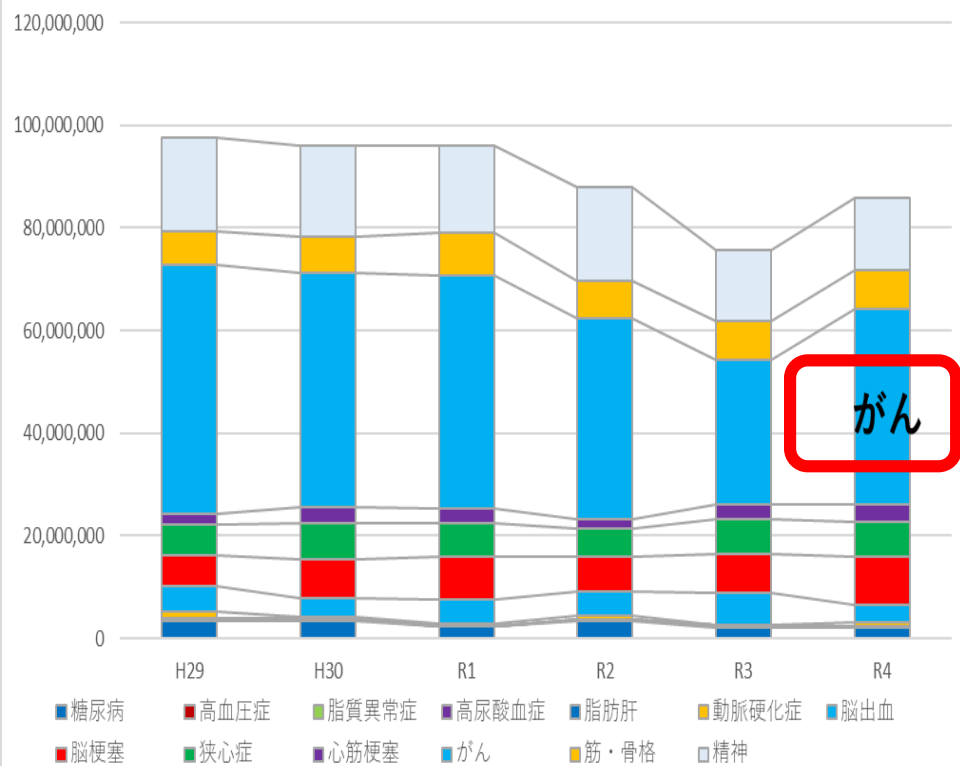
外来：大分類別医療費 (%)



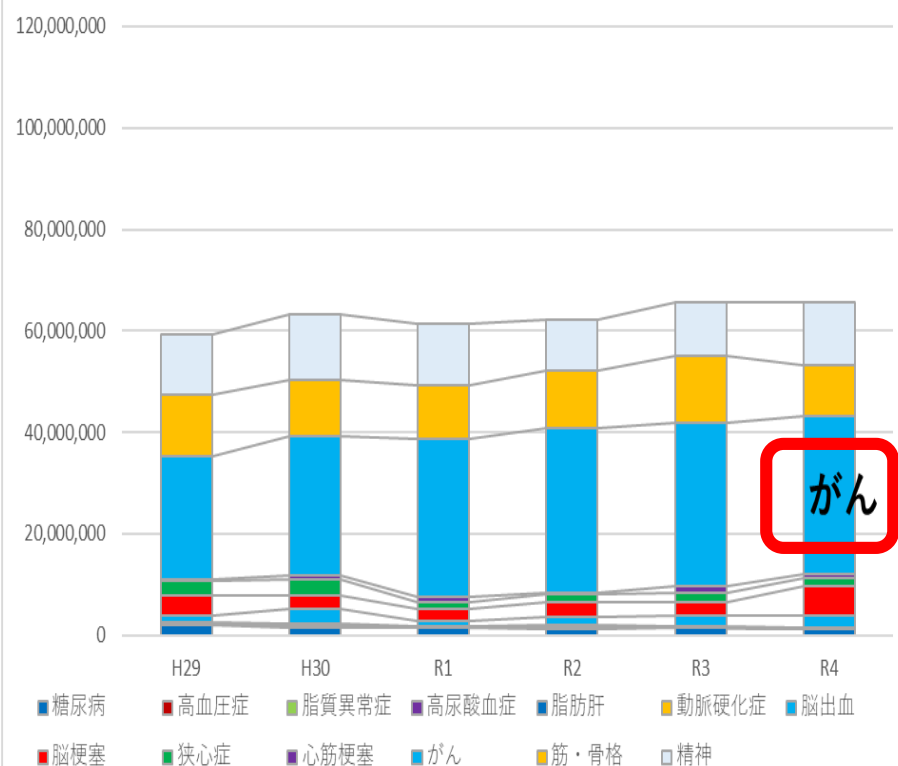
新生物	その他の悪性新生物<腫瘍>	5.6	前立腺がん	1.2
	気管・気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	3.3	腎臓がん	0.5
	乳房の悪性新生物<腫瘍>	2.1	すい臓がん	0.5
内分泌	糖尿病	10.1	肺がん	3.3
	脂質異常症	4.3	乳がん	2.1
	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	1.6	糖尿病	9.1
循環器	高血圧性疾患	4.4	糖尿病網膜症	1
	その他の心疾患	3.5	脂質異常症	4.3
	虚血性心疾患	0.8	痛風・高尿酸血症	0.1
筋骨格	炎症性多発性関節障害	2.1	高血圧症	4.4
	骨の密度及び構造の障害	1.8	不整脈	2
	関節症	1.4	狭心症	0.7
			関節疾患	2.1
			痛風・高尿酸血症	0.1
			骨粗しょう症	1.8
			関節疾患	1.4

# 疾病別医療費の傾向（入院）

標準化医療費総点数（入院：男性）経年変化（H29-R4）

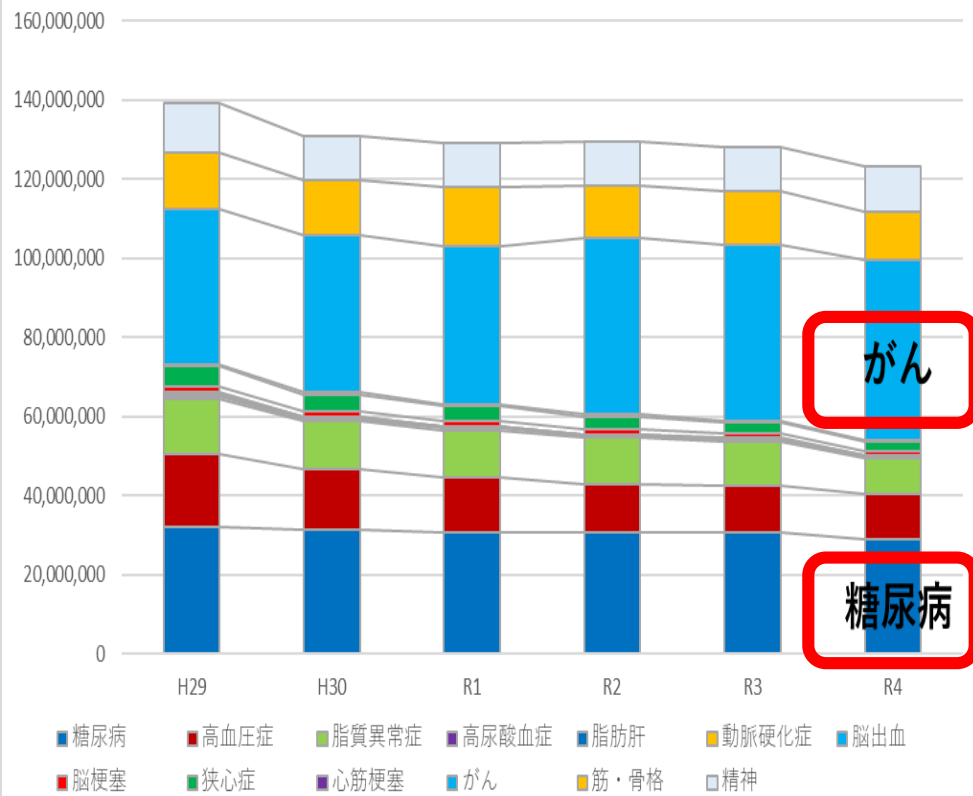


標準化医療費総点数（入院：女性）経年変化（H29-R4）

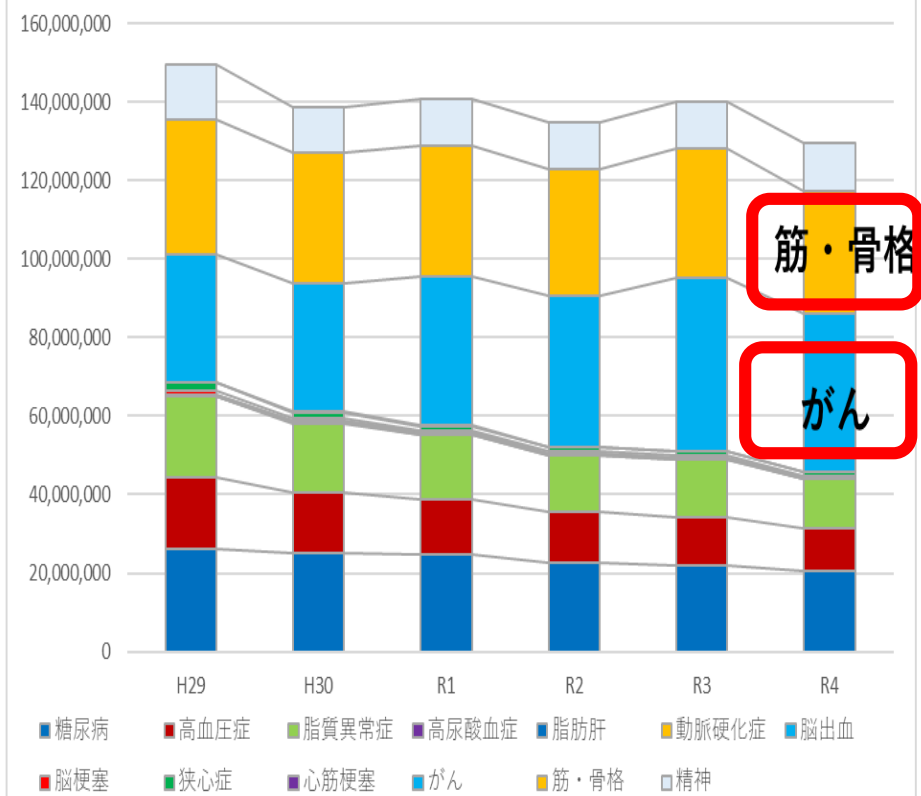


# 疾病別医療費の傾向(外来)

標準化医療費総点数 (外来：男性) 経年変化 (H29-R4)

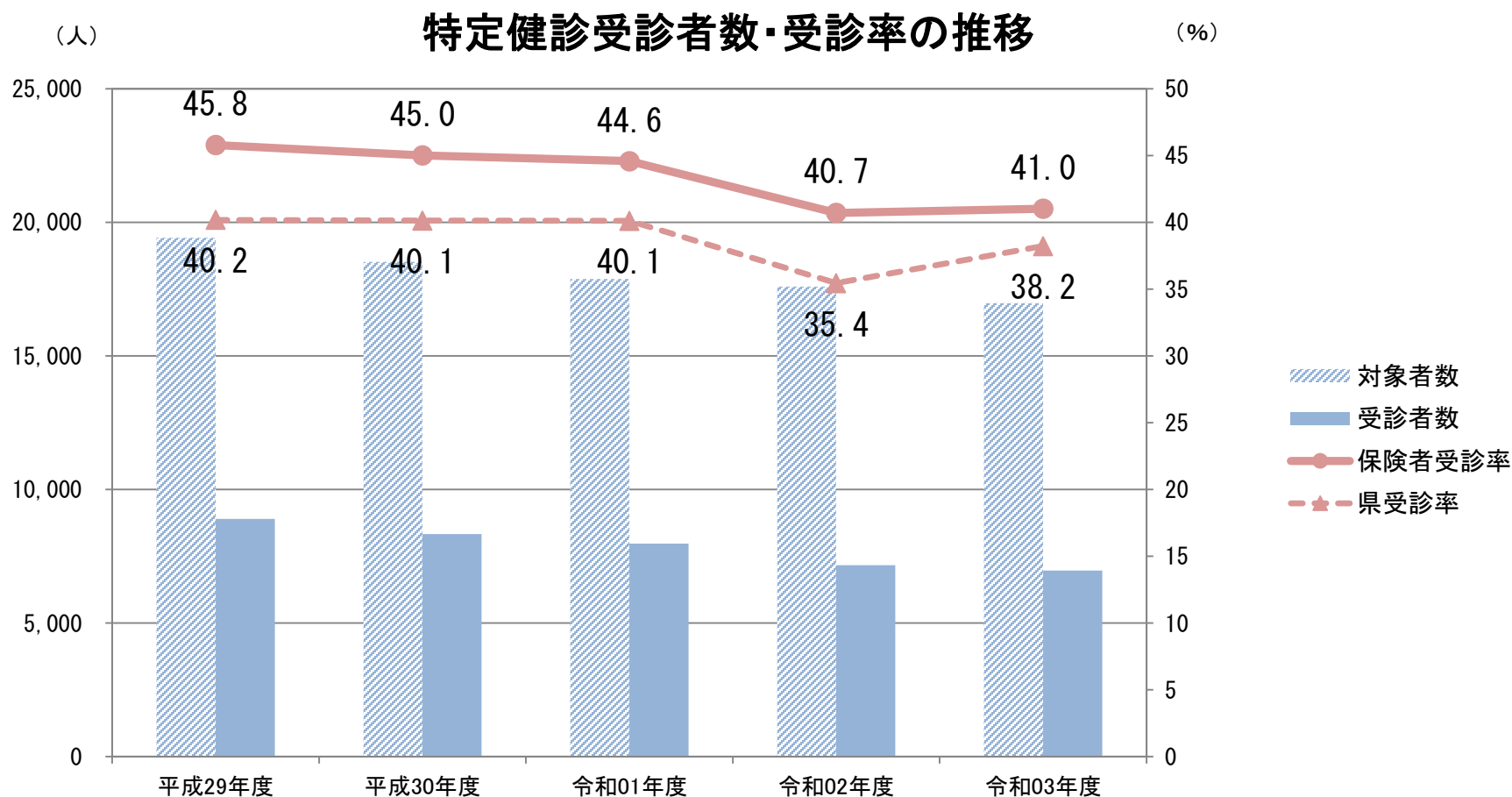


標準化医療費総点数 (外来：女性) 経年変化 (H29-R4)



# 特定健診受診者数・受診率の推移

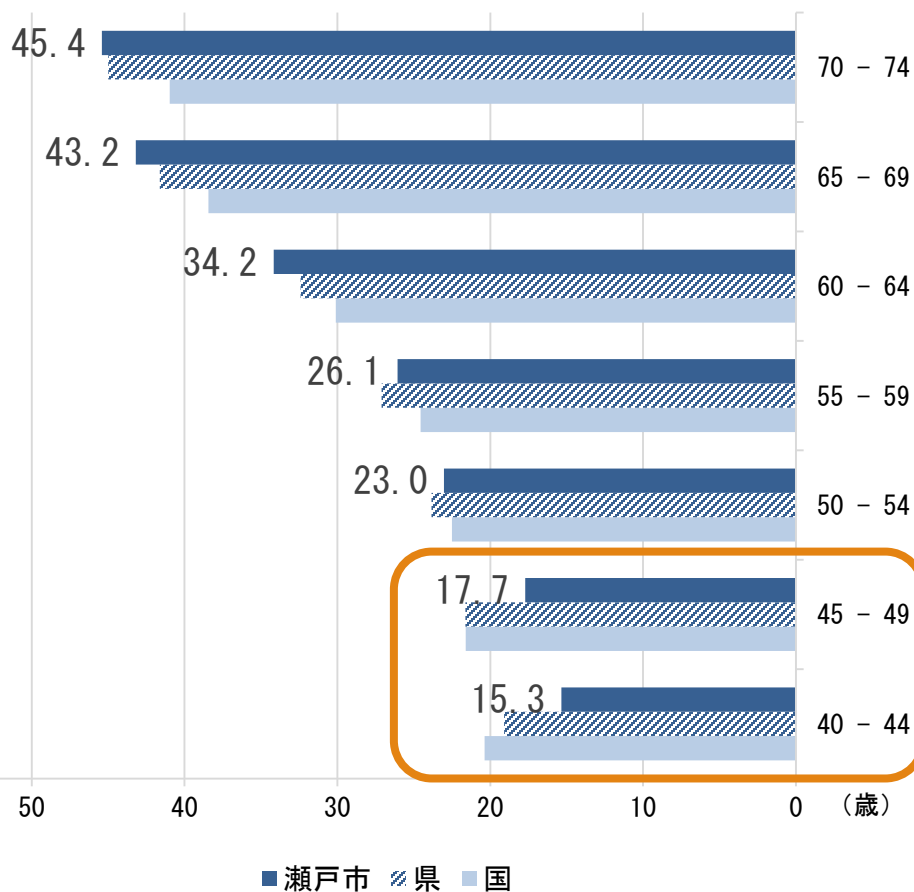
目標受診率: 60%



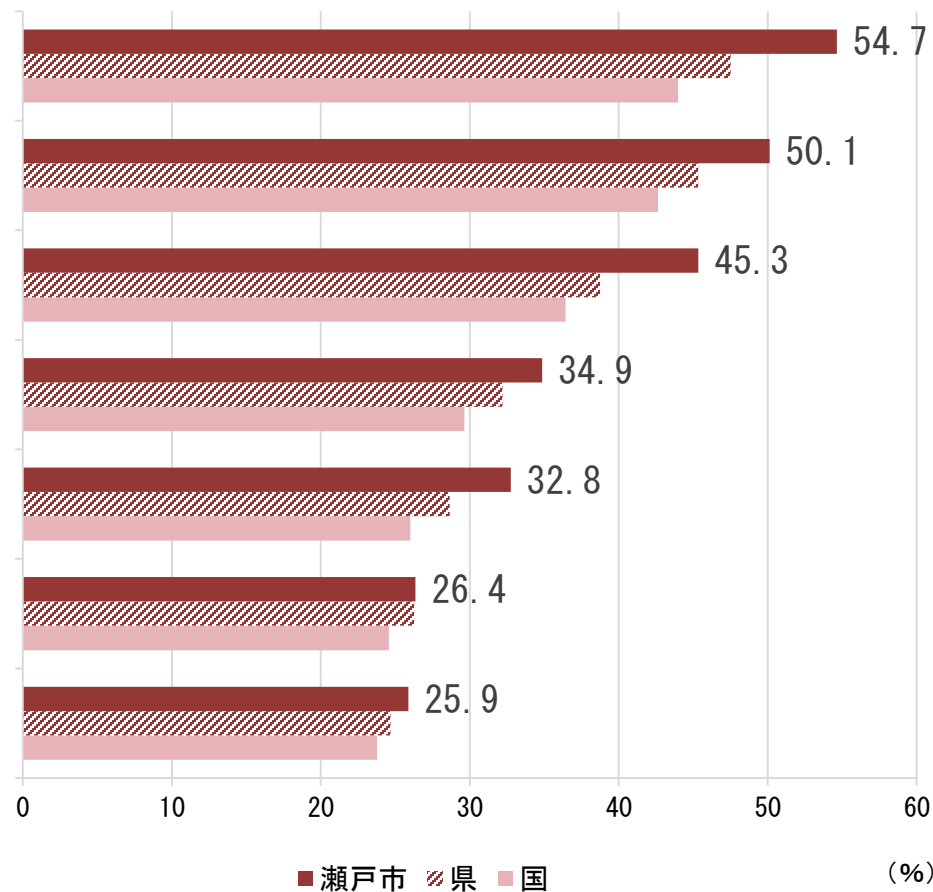


# 性・年齢階級別特定健診受診率 (令和4年度)

【男性】

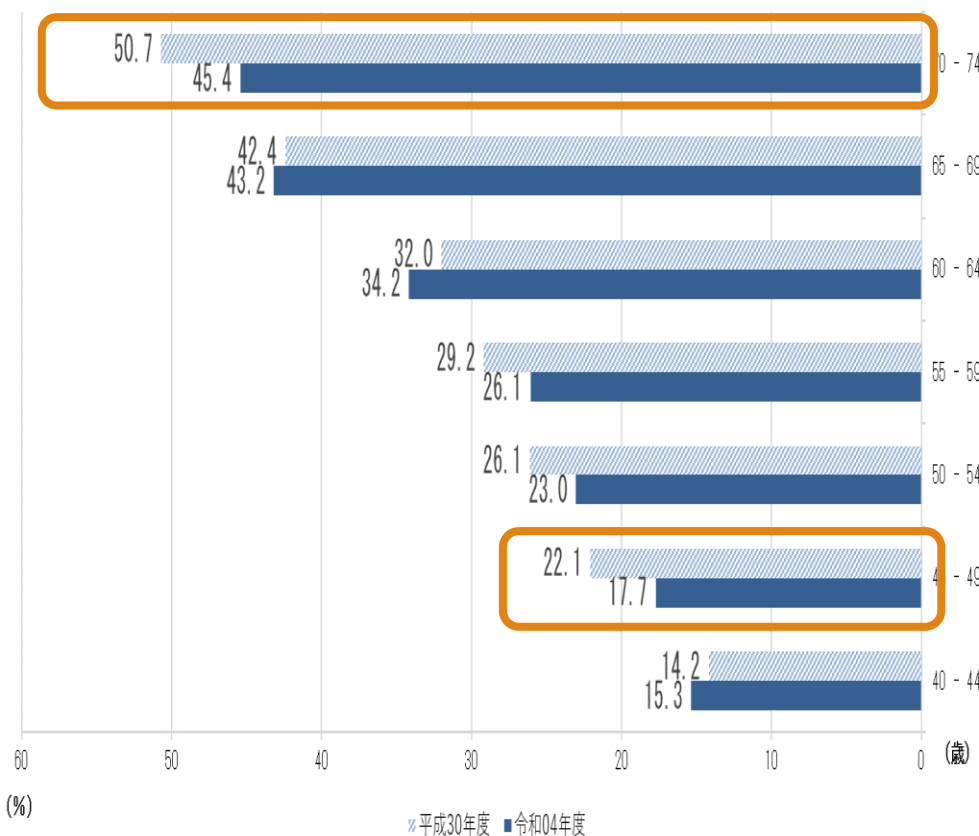


【女性】

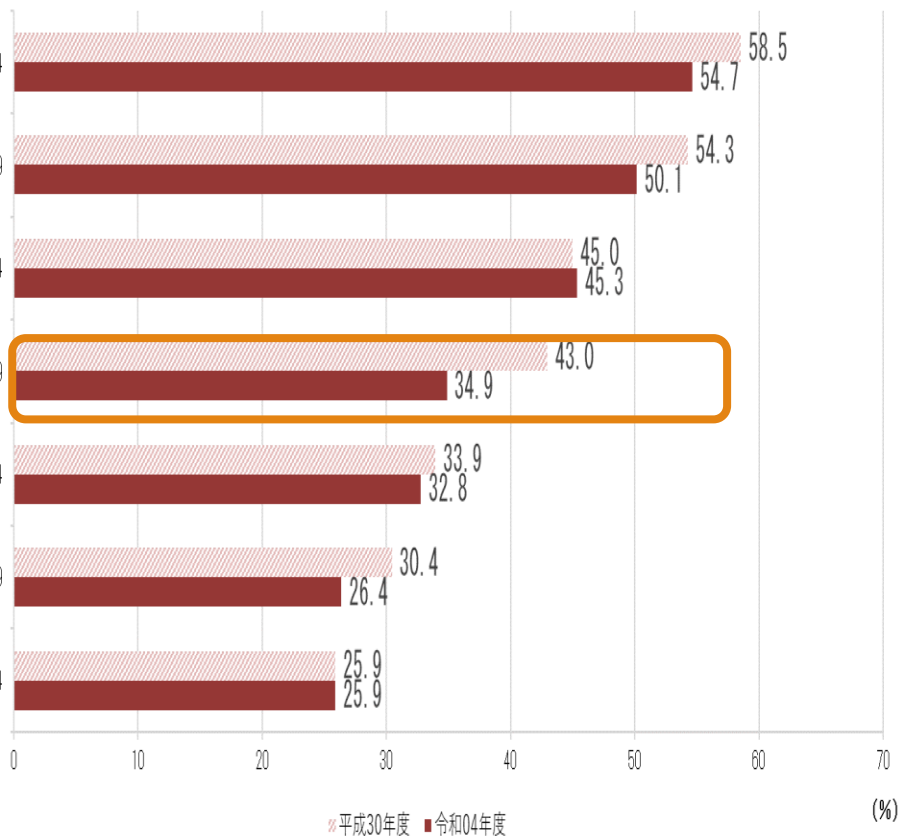


# 性・年齢階級別特定健診受診率

## 性・年齢階級別特定健診受診率【男性】



## 性・年齢階級別特定健診受診率【女性】



# 特定健診受診率向上対策



## 健診受診勧奨

1. 愛知県理容生活衛生同業組合・瀬戸市商店街連合会にポスターの掲示を依頼
2. 勧奨・再勧奨はがき  
過去3年間の健診受診パターン別や  
節目年齢の対象者へ送付

# 特定健診受診率向上対策

健診の封筒には令和2年度に運営協議会委員の皆様より提案いただいたキャッチコピーを使用



瀬戸市から  
**令和5年度の健診**に関する  
大切なお知らせです

受診予定日	医療機関名

↑予定が決まりましたら記入して、ご活用ください。



**瀬戸市健康福祉部**

- 健康課（やすらぎ会館4階）  
〒489-0919 瀬戸市川端町1丁目31番地  
電話 0561-85-5511 FAX 0561-85-5120
- 国保年金課（瀬戸市役所1階）  
〒489-8701 瀬戸市退分町64番地の1  
電話 0561-88-2639 FAX 0561-88-2783



THE CITY OF SEKOU  
SEKOU, JAPAN  
いいもん  
せともん

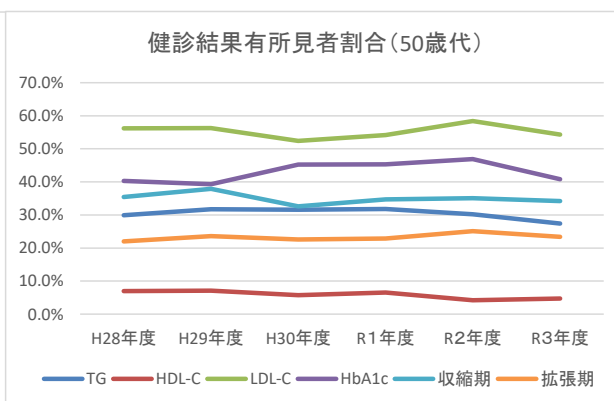
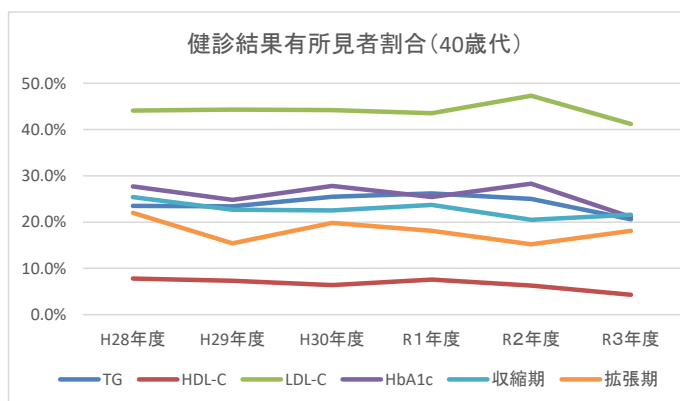
データヘルス計画(第2期計画) 事業評価表

No	保健事業の5つの柱		市民の あるべき姿	事業	担当課
	1	2			
1	1	2	3	広報事業	健康課・国保年金課
2	1	3	3	講演会・イベント	健康課
3	1		3	めたぼうし体操の普及活動	健康課
4	1		3	せと健康マイレージ	健康課
5	1		2	保健推進員活動	健康課
6	1		2	健康づくり食生活改善推進員活動	健康課
7	1		2	せといきいき健康グルメ	健康課
8	2		1	特定健康診査	国保年金課
9	2	3	1	瀬戸市国保生活習慣病予防健康診査(短期人間ドック)	国保年金課
10	2		1	特定健康診査受診率向上対策(勸奨事業)	国保年金課
11	2		1	生活習慣病予防健康診査(短期人間ドック)受診率向上対策	国保年金課
12	2		1	歯科事業	健康課
13	2		1	女性の健康診査	健康課
14	2		1	がん検診(1)がん検診受診率向上対策	健康課
15	2		1	がん検診(2)がん検診精度管理	健康課
16	2		1	がん検診(3)肺がん検診	健康課
17	2		1	がん検診(4)胃がん検診	健康課
18	2		1	がん検診(5)大腸がん検診	健康課
19	2		1	がん検診(6)子宮頸がん検診	健康課
20	2		1	がん検診(7)乳がん検診	健康課
21	2		1	がん検診(8)前立腺がん検診	健康課
22	3		2	健康教育(母子)	健康課
23	3		1	健康相談	健康課
24	3		2	健康教育(成人1:年齢別習慣別運動教室)	健康課
25	3		2	健康教育(成人2:食事・栄養関連教室)	健康課
26	3		2	健康教育(成人3:外部依頼による健康教室)	健康課
27	3		1	学童期生活習慣病対策健診事業	健康課
28	3		1	訪問指導	健康課
29	4		2	減塩プロジェクト 減塩のための栄養指導教室	健康課
30	4		2	特定保健指導(動機付け支援)	国保年金課
31	4		2	特定保健指導(積極的支援)	国保年金課・健康課
32	4		2	重症化予防事業(早期介入保健指導)	国保年金課
33	4		2	糖尿病性腎症重症化予防事業(受診勧奨事業)	国保年金課・健康課
34	4		2	糖尿病性腎症重症化予防事業(保健指導事業)	国保年金課・健康課
35	5		3	ジェネリック医薬品知識普及、差額通知	国保年金課
36	5		3	医療費通知	国保年金課
37	5		3	重複多受診者保健指導	国保年金課
38	5		3	健康保険制度・適正受診の周知	国保年金課

## 事業評価表

No.8

事業名	特定健康診査	担当課	国保年金課					
市民(被保険者)のあるべき姿	1 自分の健康状態を知ることができる							
保健事業の5つの柱	2 健(検)診の強化							
目的	生活習慣病早期発見、健康意識の向上							
対象者	40歳以上の被保険者							
実施計画	6月から10月 業務委託							
実施状況 評価等	アウトプット		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
	特定健診受診率(47.1%:H28値)	目標値	—	50%	52%	54%	56%	58%
		実績値	45.8%	45.0%	44.6%	40.7%	41.0%	
		達成状況	—	90.0%	85.8%	75.4%	73.2%	
	新規加入者に随時受診券送付	目標値	実施	実施	実施	実施	実施	実施
		実績値	682通	657通	737通	795通	823通	765通
		達成状況	達成	達成	達成	達成	達成	達成
	新規介入送付者の受診率	目標値	30%	30%	30%	30%	30%	30%
		実績値	21.8%	18.7%	17.1%	18.4%	24.9%	20%
		達成状況	72.7%	62.3%	57.0%	61.3%	83.0%	
	他健診結果把握数(依頼対象者の6割以上)	目標値	60%	60%	60%	60%	60%	60%
		実績値	90.3%	75.0%	91.7%	58.7%	64.9%	70.6%
		達成状況	100%	100%	100%	97.8%	100%	
	アウトカム		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
	メタボ該当者率の減少 H28年度19.0%(現状値) 目標値:毎年0.3%減少	目標値	18.7%	18.4%	18.1%	17.8%	17.5%	17.2%
		実績値	18.8%	19.5%	20.0%	22.2%	21.3%	
		達成状況	99.4%	94.4%	90.5%	80.2%	82.2%	
	健診結果有所見(血糖・血圧・脂質)の重複割合の減少 H28年度6.5%(現状値) 目標値:毎年0.2%減少	目標値	6.3%	6.1%	5.9%	5.7%	5.5%	5.3%
		実績値	5.9%	6.4%	6.7%	8.2%	7.2%	
		達成状況	100%	95.3%	88.1%	69.5%	76.4%	
健診結果有所見割合の減少<H28 40代(現状値)> TG 23.5%、HDL-C 7.8%、LDL-C 44.1%、HbA1c 27.7% 収縮期血圧 25.4%、拡張期血圧 16.7%→ 前年度の結果を改善する結果(毎年評価)	目標値							
	実績値	グラフ参照						
	達成状況							
<H28 50代(現状値)> TG 29.9%、HDL-C 7.0%、LDL-C 56.2%、HbA1c 40.3% 収縮期血圧 35.4%、拡張期血圧 22.0%→ 前年度の結果を改善する結果(毎年評価)	目標値							
	実績値	グラフ参照						
	達成状況							
評価・結果				中間達成度		最終達成度		
健診受診率は低下しており、目標値との差が広がっている。 健診結果の有所見者は、40歳代では各項目で年度毎の違いはあるが、横ばいで推移している。 50歳代ではHbA1cが増加傾向である。 重複割合も増加している。				C				
課題・今後の方向性	積極的な受診勧奨と、健診未受診者アンケートの実施により、原因と対策を実施していく。 健診結果有所見者割合の増加が見られ、生活習慣病の保健指導の必要性を改めて感じる。							



## 事業評価表

No.10

事業名	特定健康診査受診率向上対策(勸奨事業)	担当課	国保年金課					
市民(被保険者)のあるべき姿	1 自分の健康状態を知ることができる							
保健事業の5つの柱	2 健(検)診の強化							
目的	特定健診受診率向上、未受診理由の把握、健診結果提供依頼							
対象者	①受診率の低い40～50歳代 ②過去の連続受診歴がない者への送付 ③過去2年間の他健診受診結果提供者							
実施計画	・対象に合わせた内容の勸奨ハガキの送付 ・他健診受診者へ結果提供依頼通知の送付							
実施状況 評価等	アウトプット		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
	受診率の低い40～50歳代へ 勸奨ハガキの送付	目標値	実施	実施	実施	実施	実施	実施
		実績値	4,973通	3,766通	4,696通	※1	※2	
		達成状況	達成	達成	達成	※1	※2	
	過去の連続受診歴がない者へ 勸奨ハガキの送付	目標値	実施	実施	実施	実施	実施	実施
		実績値	2,586通	2,660通	3,724通	※1	※2	
		達成状況	達成	達成	達成	※1	※2	
	健診未受診者への 通知実施率	目標値	/	/	/	実施	実施	実施
		実績値	/	/	/	※1	※2	
		達成状況	/	/	/	※1	※2	
	他健診受診者へ 結果提供依頼通知の送付	目標値	実施	実施	実施	実施	実施	実施
		実績値	31通中28通	20通中15通	12通中11通	46通中27通	37通中24通	
		達成状況	達成	達成	達成	達成	達成	
	アウトカム		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
	40歳代の受診率の向上 H28年度 40代 24.7% (前年度+1%)	目標値	25.7%	24.2%	23.7%	22.2%	19.3%	20.6%
		実績値	23.2%	22.7%	21.2%	18.3%	19.6%	
		達成状況	90.3%	93.8%	89.5%	82.4%	100%	
	50歳代の受診率の向上 H28年度 50代33.6% (前年度+1%)	目標値	33.6%	33.5%	34.1%	32.6%	24.7%	30.3%
		実績値	32.5%	33.1%	31.6%	23.7%	29.3%	
		達成状況	96.7%	98.8%	92.7%	72.7%	100%	
過去の連続受診歴がない者への 勸奨ハガキの送付による受診率の向上 (前年度を上回る)	目標値	—	4.6%	3.8%	4.5%	/	4.5%	
	実績値	4.6%	3.8%	4.5%	※1	※2		
	達成状況	—	82.6%	100%	※1	※2		
特定健診受診率の向上 H28年度 47.1%(現状値)	目標値	—	50%	52%	54%	56%	58%	
	実績値	45.8%	45.0%	44.6%	40.7%	41.0%		
	達成状況	—	90.0%	85.8%	75.4%	73.2%		
評価・結果				中間達成度			最終達成度	
①若い世代への受診勧奨は20～30%の受診率があり、今後も勧奨を続ける。 ②過去に連続受診歴がない者の受診率は4%前後である。 ③結果提供も減少している。				B				
課題・今後の方向性	健診受診率が年々減少しているため、勧奨を積極的に実施していく必要がある。 他健診の結果提供依頼数を増やすため、R1年度に未受診アンケートと一緒に結果提供依頼をした。返送があった者へはR2年度送付していくため、他健診の結果提供者を増やしていく。							

※1：新型コロナウイルス感染症の影響により、健診期間の延長について受診勧奨と合わせて通知した。  
 ※2：新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言を受け、発送を中止した。